



## 鹿折まちづくり協議会 について

- 事務所：西みなと町西八幡町公会堂（旧水道事務所の奥）
- 営業時間：月～金  
10:00～18:00
- こんな活動を行っています：
  - ✓ まちづくりサロンや様々な住民会合
  - ✓ 行政への提言、折衝
  - ✓ まちづくりの具体的な活動
  - ✓ 鹿折の復興情報の収集/提供
  - ✓ まちづくりの各種相談

アクセス  
⇒



## 鹿折まちづくり協議会の活動報告

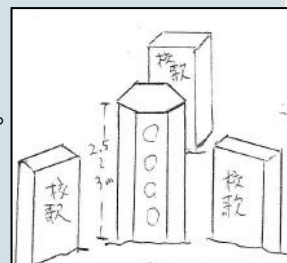
2月19日(日)は鹿折まち協の活動報告会でした。まち協は2016年4月から今年1月末にかけて以下のような活動を行いました：

- ✓ 構成員会合：計38回開催。毎週火曜日、仕事帰りに集まり、公園や街路樹のこと、盆踊りのこと、提言書のこと、公民館のこと。和気あいあいと様々なことを話し合いました。
- ✓ まちづくりサロン：計8回開催。復興情報の提供も交えつつ、「高齢者の元気づくり」「鹿折のまちづくりの提言書」「アメリカ視察報告」等、テーマを決めて一般住民含めて話し合いました。
- ✓ 行政との連携：気仙沼市に対する提言書の提出（2016年11月）や、市職員とのこまめな打合せを通じて連携を図ってきました。
- ✓ 鹿折復興盆踊り大会の実施(2016年8月)：鹿折に戻ってくる人の歓迎とまちびらきを兼ね、大々的に行いました。
- ✓ コミュニティ形成支援：まち歩き、お庭めぐりツアー、二胡演奏会、茶会などの実施、市営鹿折南住宅の入居者交流会への協力、防災集団移転団地の祝賀会の実施など。
- ✓ 鹿折中学校との連携：2016年5月と10月の総合学習で「街路樹」「防災」について授業及びワークショップを行いました。
- ✓ 復興事業への住民参加：ワークショップを開催（2016年6月）、5号公園(仮)の整備計画と街路樹の樹種について話し合いました。
- ✓ 鹿折津波記憶石の建立の取り組み：実行委員会を立ち上げ、全優石様の支援を得ながら石碑建立に向けて動いています。
- ✓ 交通アンケート：鹿折地区民の交通に関する実態把握のため、アンケートを鹿折全戸を対象に実施させていただきました。

## 鹿折津波記憶石に刻む碑文／メッセージを募集します！

かねてよりお知らせしていた、「鹿折津波記憶石」の建立計画がいよいよ始動します。

- ✓ 場所：市営鹿折南住宅に隣接する錦町西公園の一角（3ページ目参照）。
- ✓ スケジュール：2017年8月を目標に進めます。
- ✓ デザイン：六角柱(六方石)を中心に据え、その周囲に3枚のプレートを設置します。浦島・白山・鹿折の3地区が支えあって鹿折が成り立っているという意味を含めて、それぞれ片面に3地区の小学校歌の歌詞とモチーフ(カモメ、ユリ、船など)を刻みます。そして反対側には「後世へ伝えるためのメッセージ」を刻みます。



★今回、中心の六方石に刻む碑文、及び、プレートに刻むメッセージを募集します！

⇒本通信4ページ目の応募用紙に記入し、応募して下さい。津波による多くの犠牲があったことの実事と将来への教訓、そして忘れてはならない命の尊さを伝えるための、後世まで残る石碑です。想いを込めた作品の応募をお待ちしています。期限は4月10日(月)です。

## 募金を募ります！

本石碑は全国優良石材店(全優石)様のご支援で実現します。また、気仙沼市にも一部補助金を申請する予定ですが、まだ足りないのが実情です。実行委員会では地域の自治会、企業、団体や個人に寄付金を募っています。いくらでも結構ですので、ご協力いただける方は、鹿折まち協事務所までご連絡いただければ集金に伺います。連絡は、080-4510-3395、あるいはshishiori14@gmail.com まで。

# まちづくりの活動まとめ

## 鹿折公民館の整備計画がスタート

1月26日(木)、鹿折公民館の整備事業に係る懇談会が開かれました。はじめに市から公民館の建設場所や事業概要が提示され、続く意見交換の中で地元として望む施設に関する意見が出されました。高齢者が使いやすい施設であることや、演奏会や講演などの文化活動が出来ること、室内で運動できる機能など、様々な意見が挙げられました。

行政が計画を作って提示するのではなく、始めから住民と一緒に考え計画していくということで、鹿折まち協が要望してきた、復興事業に住民の声を反映する住民参加のまちづくりの一つの形といえます。平成30年の完成を目標に今後も継続的な協議が行われる予定です。

## 子育て支援の活動について

1月25日(水)、子育て座談会を開催し、子育てしやすい鹿折にするためには、という視点から若いママさん達や行政の職員交えて話し合いました。そして、2月28日(火)には、ママサークルのケセンヌママズさんと一緒に、自主保育の映画「さあのはらへいこう」の上映会&交流会を開催しました。自然の中でのびのびと遊ばせたり、地域の人達に見守られながら子育てをしていくという考え方はとても共感を呼びました。



## 市営鹿折南住宅での交流活動

全棟の入居が完了した市営鹿折南住宅。200世帯以上という大規模な住宅地であり、ゴミ出しルールやペットの管理等の観点から、住民の皆様より自治会の設立が望まれています。そんな中、市による自治会立ち上げのための住民懇談会が始まっており、鹿折まち協も他団体と共にその開催にあたり協力しています。

## 地域の取り組み ～西みなと町自治会の交流促進～

西みなと町自治会は、5つの隣組で構成されている、計61世帯の自治会です。この自治会の特徴は「交流」が多いこと！年間通して、お花見会、生ビール大会、芋煮会、忘年会に新年会と、何かと集まる機会をつくってはワイワイと楽しく地区の皆さんで懇親を深めています。

また、この自治会では2年ごとに自治会長さんが交代する仕組みになっています。自治会長さんがなかなか交代できない自治会もある中、地域で協力しあいながら持続的な自治会運営を行っている様です。現自治会長の熊谷哲朗さんにその秘訣を聞くと「宴会を多くやること。飲んで、みんなで好きなことをかたる場を多くつくること」だそうです。交代した自治会長さんは、その後も顧問など様々な形で自治会と関わり続けるようです。皆さん楽しんで自治会に関わられている印象です。

まちづくりの話し合いの中では、津波避難要支援者の方々がいる中での地域での防災や、高齢者社会に伴う福祉など様々な課題に対して、行政の力が届かない所は地域住民で協力しあおうという意見があります。地区民の親睦を深め、その土台を作る自治会の役割は大きくなっているのかもしれない。

## 大崎市に視察研修に行きました！

2月25日(土)～26日(日)、まち協初となる1泊2日の視察研修に行ってきました。

今回視察した大崎市は、平成18年に1市6町が合併した県内で2番目に広いまちです。また、条例により、合併前の旧市町ごとにまちづくり協議会を組織し、各地区の特性を活かしたまちづくりを推進させています。

今回はその中の一つ、鳴子で活動されている「鳴子まちづくり協議会」を訪ね交流しました。鳴子まちづくり協議会は複数の地区(その一つ一つが温泉郷!)の代表者らによって組織され、地域振興と住民の生活課題を解消する様々な活動を行っています。特に、まちのシンボルである鳴子ダムを選奨土木遺産認定を目指した活動では、まち全体を挙げて推進活動を行い、昨年見事認定に結び付いたそうです。

また、地方新聞がなくなったので訃報を掲示板で周知する事業や、買物弱者のための支援モデル計画、犬のフンを使った堆肥作り等々、鳴子まち協は地域に密着した様々な活動を実施しています。彼らの合言葉である「自分たちがやるべきことは自分たちでやろう」は、同じ地域密着型の組織である鹿折まち協も大変感銘を受けました。

この他にも、自治組織の活動支援やファシリテーター(話し合いの進行役)養成を行っている「NPO法人おおさき地域創造研究会」の下で、より充実した話し合いを行う方法についての研修を受けたり、大崎市の公民館や多目的施設などを視察してきました。濃密なスケジュールでしたが、参加者一同多くの学びを得る視察となりました。今回の視察で得たものを、今後のまちづくりに関する様々な活動に反映させていきたいと思ひます。





# 鹿折市街地の復興状況

& 耳よき情報

## かもめ通り商店街

お買いもの歩道

齊清魚店



佐川写真館



お買いもの歩道



ファッションセンターオオサワヤ

食事処塩田



齊新米店

長谷川海苔店



3月13日オープン予定です！

2月1日にオープンしました！

4月に商店街びらきが予定されているそうです！

認定子ども園。平成29年中完成予定。

4月からバイパスに大船渡線BRTの新駅「八幡大橋」が設置されます(ミヤコーバスの停留所と同じ場所)

バイパス上、ホームック/マイヤの入口付近に、4月末を目標に信号機及び横断歩道が設置される様です。

【マイヤ】



1月12日にオープン！

【まちづくり情報館】



土地区画整理事業に関する情報が見られます

【市民福祉センター(やすらぎ)】



2017年4月供与開始

【市営鹿折南住宅】



全棟完成、約200世帯超が入居されています

【大島架橋】

アーチ部の架設は3月26日に予定されています。見学会も予定されているそう。



土地の引渡しが進み、民家が建ち始めています



5.街路整備事業(浜港線)

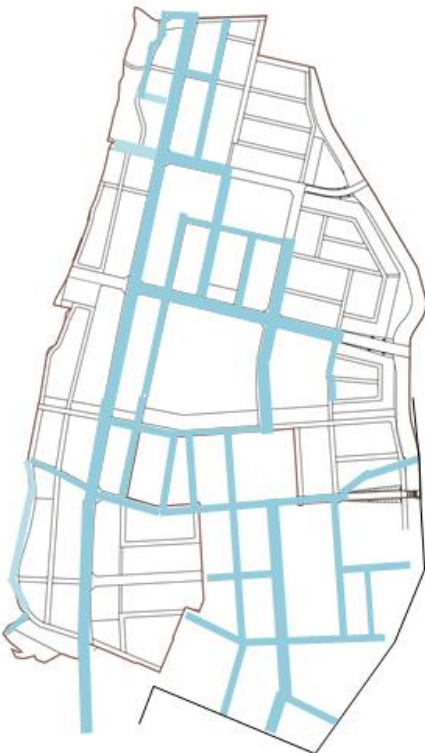
6.鹿折地区被災市街地復興推進地域低地ゾーン土地利用促進事業

理事業

津波記憶石 建立予定地

地上エリア  
計画 TP+3.0~+5.5m  
現況 TP-0.1~+4.2m  
低地エリア  
計画 TP+1.8m~  
現況 TP-0.4~+1.5m

## 【道路状況】



【錦町西・東公園】



昨年12月にオープン！遊具も設置済み。どなたでも自由に利用できます

\* 上記地図：気仙沼市HP(復旧・復興にかかる全体図)より

土地区画整理事業の進捗に伴い、通れる道路が増えています。右図の青色の部分には現在通行可能。



# まちづくりの未来 ～鹿折の子ども写真館～



村上絢音ちゃん、  
奏音ちゃん、  
日向くん(日のロー区)



佐川結乃ちゃん  
(錦町二丁目)



工藤翔太くん、  
琉衣ちゃん(西中才)



渡辺佳乃子  
ちゃん  
(西八幡町)



渡辺篤人くん  
(西八幡町)

## 交通に関する全戸アンケートにご協力いただきありがとうございました！

1月15日より実施した交通に関するアンケート。現在鹿折にお住いの約1800世帯に配布し、約23%にあたる416世帯より回答を頂きました。配布にご協力いただいた行政委員の皆様、回答箱を設置させていただいた事業主の皆様、そしてアンケートに回答いただいた地区民の皆様、誠にありがとうございました。この結果は集計次第、公表するとともに、行政や関係者との協議に活用していく予定です。

## 今後の行事のお知らせ ～お気軽にご参加ください～

- ★毎週火曜日（3月28日など）19:00～21:00：構成員会合  
於 鹿折まち協事務所（西みなと町西八幡町公会堂）
- ★3月19日（日）14:00～15:30 まちづくりサロン「鹿折の復興状況、及び交通アンケートの中間結果報告」於：錦町コミュニティセンター（市営鹿折南住宅内）



-----（切り取り線）-----

【応募用紙】 \*詳しくは1ページ目をご参照

### ◎中心の石碑に刻む碑銘

(例：「鹿折津波記憶石」「震災の記憶」「津波てんでんこ」など)

### ◎周囲のプレートに刻むメッセージ

(後世まで伝えたい言葉。文章や詩で簡潔なもの)

氏名： \_\_\_\_\_ ご連絡先： \_\_\_\_\_

★実行委員会で選考の上、選ばれた応募作品については直接応募者にご連絡いたします。

★提出方法：鹿折まちづくり協議会に郵送もしくは持参ください。

\*住所：988-0006 気仙沼市西みなと町7-8 西みなと町西八幡町公会堂